

3 木材価格の動向

(1) 素材価格（丸太価格）（表 25、図 15）

令和 5 年の品目別の価格の動向は次のとおりである。

ア 「まつ中丸太」（径 24.0～28.0cm、長 3.65～4.0m）は、年間を通して比較的安定して推移し、年平均では 1 万 4,500 円（1 m³ 当たり。以下、イからエまで及び(2)アにおいて同じ。）で前年に比べて 1,500 円低下した。

イ 「すぎ中丸太」（径 14.0～22.0cm、長 3.65～4.0m）は、年間を通して比較的安定して推移し、年平均では 1 万 5,800 円で前年に比べて 1,800 円低下した。

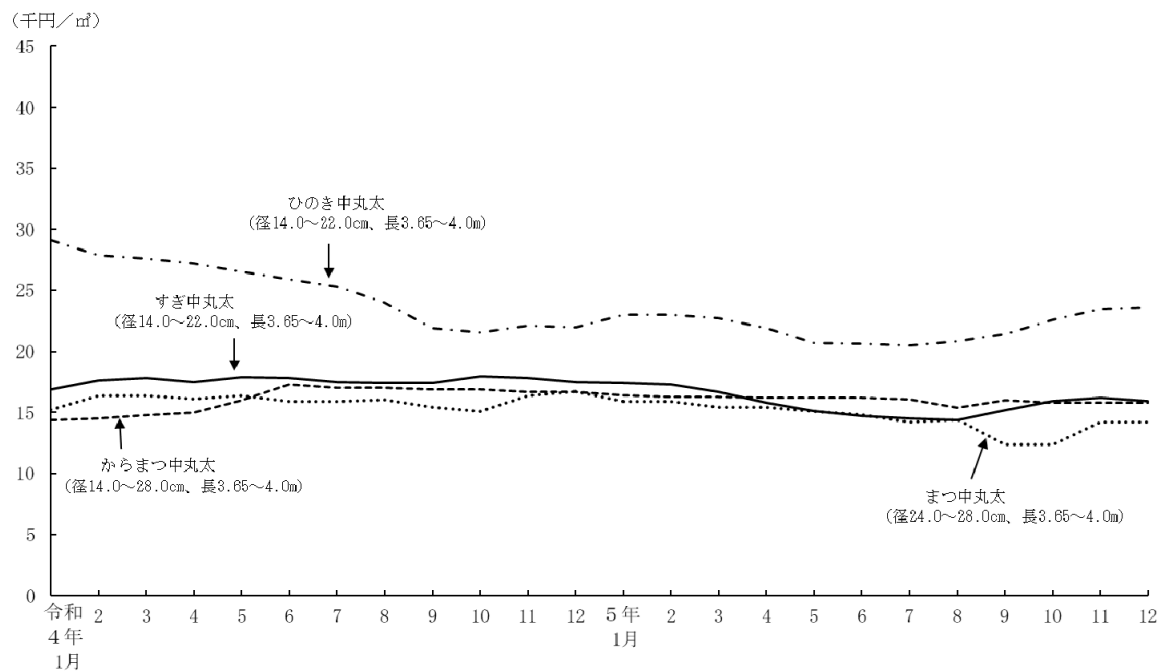
ウ 「ひのき中丸太」（径 14.0～22.0cm、長 3.65～4.0m）は、7 月までは低下傾向で推移し、8 月からは上昇傾向で推移したが、年平均では 2 万 2,000 円で前年に比べて 3,100 円低下した。

エ 「からまつ中丸太」（径 14.0～28.0cm、長 3.65～4.0m）は、年間を通して比較的安定して推移し、年平均では 1 万 6,000 円で前年に比べて 100 円低下した。

表 25 素 材 価 格

単位：円／m ³				
年 次	ま つ	す ぎ	ひ の き	か ら ま つ
	中 丸 太	中 丸 太	中 丸 太	中 丸 太
	径 24.0～28.0cm 長 3.65～ 4.0m	径 14.0～22.0cm 長 3.65～ 4.0m	径 14.0～22.0cm 長 3.65～ 4.0m	径 14.0～28.0cm 長 3.65～ 4.0m
	込 み	込 み	込 み	込 み
平均価格				
令和 4 年	16,000	17,600	25,100	16,100
5	14,500	15,800	22,000	16,000
対前年差	△ 1,500	△ 1,800	△ 3,100	△ 100

図 15 素 材 価 格 の 推 移



(2) 木材製品卸売価格（表 26、図 16、図 17）

令和 5 年の品目別の価格の動向は次のとおりである。

ア 製材品

- (ア) 「すぎ正角」（厚 10.5cm、幅 10.5 cm、長 3.0m）は、年間を通して低下したことから、年平均では 5 万 3,000 円で前年に比べて 1 万 1600 円低下した。
- (イ) 「ひのき正角」（厚 10.5cm、幅 10.5 cm、長 3.0m）は、年間を通して低下したことから、年平均では 7 万 5,800 円で前年に比べて、1 万 4900 円低下した。
- (ウ) 「米つが正角（防腐処理材）」（厚 10.5 cm、幅 10.5 cm、長 4.0m）は、年間を通して低下したことから、年平均では 12 万 7,900 円で前年に比べて 1 万 3,500 円低下した。

イ 合板

「針葉樹合板」（厚 1.2cm、幅 91.0 cm、長 1.82m）は、2 月から 9 月にかけて低下したことから、年平均では 2,020 円（1 枚当たり。）で前年に比べて 200 円低下した。

表 26 木 材 製 品 卸 売 価 格

年 次	す ぎ 正 角	ひ の き 正 角	米 つ が 正 角 (防腐処理材)	針 葉 樹 合 板
	厚 10.5 cm 幅 10.5 cm 長 3.0 m	厚 10.5 cm 幅 10.5 cm 長 3.0 m	厚 10.5 cm 幅 10.5 cm 長 4.0 m	厚 1.2 cm 幅 91.0 cm 長 1.82 m
	2 級	2 級	2 級	1 類
平均価格	円／m ³	円／m ³	円／m ³	円／枚
令和 4 年	64,600	90,700	141,400	2,220
5	53,000	75,800	127,900	2,020
対前年差	△ 11,600	△ 14,900	△ 13,500	△ 200

図 16 製 材 品 価 格 の 推 移

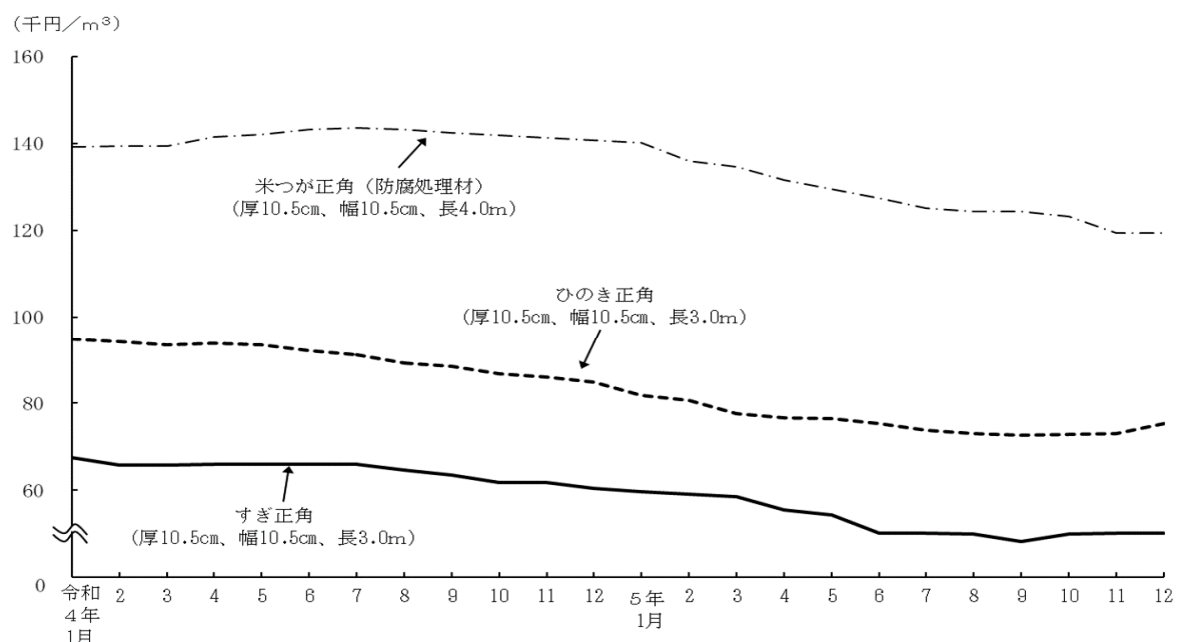
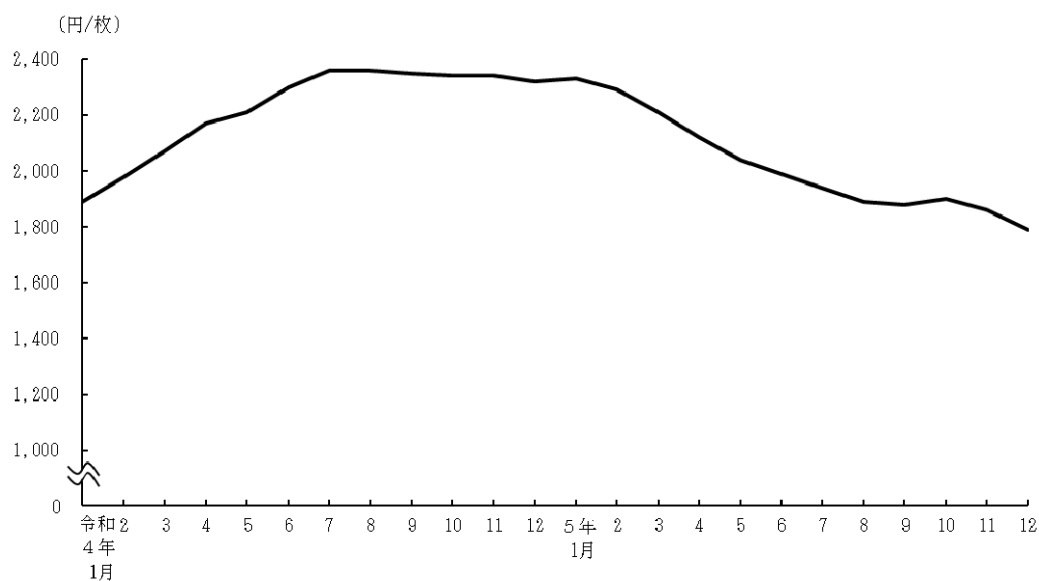


図17 針葉樹合板価格の推移



(3) 木材チップ価格

令和5年の平均価格は、針葉樹、広葉樹ともに年間をとおして比較的安定して推移したが、4月に上昇したことから、針葉樹は、年平均では1万6,700円（1t当たり。以下同じ。）で前年に比べて1,400円上昇し、広葉樹は、年平均では2万900円で前年に比べて1,100円上昇した（表27、図18）。

表27 木材チップ価格（パルプ向け）

単位：円／t		
年次	針葉樹	広葉樹
平均価格 令和4年	15,300	19,800
5	16,700	20,900
対前年差	1,400	1,100

図18 木材チップ価格の推移

